



第91号

発行

2010年

7月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

★ ホームページは → 本郷ふじやま公園 → 検索

古民家中庭の花壇リニューアル

この夏、農芸部会員は畑の仕事をしながら奮起して花壇のリニューアルを始めました。現在の花壇は雑草が全体を覆いつくし花の成長を妨げています。

開園当初は、日本古来の花が90種程ありました。

日本でも絶滅に近い大切な花は絶え、逆に勢力の強い草花が増えました。今はドクダミや笹が全盛期、深く地下茎を張り巡らせた根を根絶するには相当の時間が掛かります。

主な予定として、現在ある五ヶ所の植栽エリアを活かしながら

- (1) はびこっている雑草（特にドクダミ、笹など）の除去
- (2) 整地（深く掘り起こし新しい土を入れる）
- (3) 土留め用の割れた瓦を取り除き丸太に替える
- (4) 花壇全体のデザイン作り
(エリアによって土を盛り起伏をもたせる)
- (5) 四季折々に咲いてくれる日本古来の花、開花期の長い花、水仙や百合などの球根類の植栽を検討中です。

盛夏中、植替える草花に注意しながら移植作業を行います。草花を愛し、元気過ぎる農芸部会員に感服です。



◆平成22年6月来園者数 団体グループ来園状況

来園者数：1,446名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
1日(火)	戸塚ふたば幼稚園	264名
9日(水)	みずき会	13名
11日(金)	中野幼稚園	120名
17日(木)	本郷特別支援学校高等部	23名
	ディサービスラベンダー港南台	10名
22日(火)	本郷特別支援学校高等部	23名

連日、天気予報に傘マークが並ぶ。ふじやま公園では伸びていた雑草が一気に刈られ、雨上がりはととても気持ちが良い。今回はたくさんのキノコに遭遇した。茎の長い物、短い物、名前も不明である。週末には元気な子供達が走りまわる。

しかし、一方では最近の公園は汚れが酷い。タバコの吸殻、飲料水、アルコールの空き缶、カップ麺の容器等など。あずま屋付近では特に汚れが酷く目にあまる。ゴミは各自持ち帰り気持ちよく寛ぎたいものだ。

流しわんこそめん、竹細工と七夕祭り

前日までの雨が上がり、暑い夏の日差しがまぶしい7月4日(土)の古民家の軒下には大きな七夕飾りが据え付けられ、中庭では恒例の流しわんこそめんが行われました。同時に風車と巻き簀の竹細工づくりが行われて約340名の来園者で賑わいました。小さな子どもを連れた家族は七夕飾りの短冊に願い事を書いて竹に結んだり、作った風車がよく回るといふ男の子は庭を一周走って見せてくれました。竹のトイに



願いごとを短冊に書いて結ぶ



賑わった流しわんこそめん

流れる涼しげなわんこそめんは順番待ちをするほどの大変の人だかりでした。中庭の一角では公園で作られた竹炭の説明を熱心に聞く人もいました。主屋では、かつて小岩井家で仕事をしたことのある年配の女性が懐かしげに見回っていました。来園者の願いごとを書いた短冊を結んだ笹竹は、8日まで飾りました。



古民家 Q&A 「長屋門の壁の色」

Q: 中庭から見た長屋門の壁のうち、右側(納屋)は漆喰で、左側(穀倉)は荒壁ですが なぜですか？

A: 結論的に云うと理由ははっきりしませんが、現状の穀倉の荒壁は年貢米の貯蔵のための調湿性に着目したのかもしれませんが。日本建築における壁は木舞(マイ)土壁と呼ばれ、柱に通した貫に木舞を打ち、これに荒土を塗り(荒壁)、中塗り、上塗りを繰り返したものです。吸湿性、防腐性や遮音性に富んでいますが、耐水性、耐火性に劣ります。一般の家屋の壁は荒壁にとどまっていたが、建物の種類や場所によって塗り壁が用いられるようになりまし。塗り壁は上塗りに使われる材料や混ぜる糊料によって、いくつかに分類されまし。江戸初期に糊料として海藻が使われるようになり、作業性も向上し、漆喰、色土上塗の施工が容易になり、また上塗りの材料が庶民にも手に入れやすくなり一般家屋にも普及ましした。



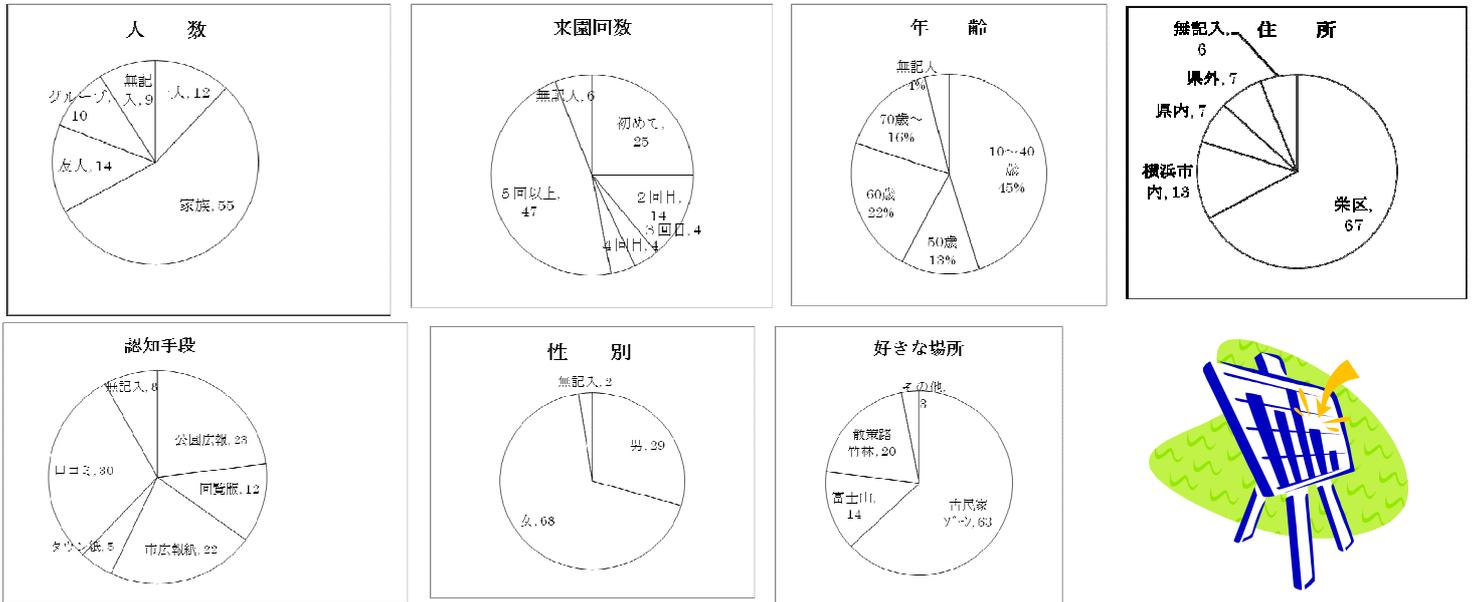
旧小岩井家長屋門の壁の解体時と再建後(現状)の比較する次の表となります。

	解体時	移築後(現状)
正面	荒壁	漆喰
通路門内外	荒壁	漆喰
東面	漆喰	荒壁
北面(納屋)	漆喰	漆喰
北面(穀倉)	漆喰	荒壁
通路内側	漆喰	漆喰
西面	荒壁	漆喰



本郷ふじやま公園ご利用アンケート結果紹介(その1)

本郷ふじやま公園では21年11月から22年3月まで約4カ月にわたって、当公園の利用について来園の皆さんへアンケートを行いました。アンケート用紙は主屋居間に置いて自由に記入してもらいました。以下「その1」では回答をいただいた皆さんの基礎的事項の概要を紹介いたします。アンケート回答数は165人で、円グラフの中の数字は比率[%]です



ふじやま公園の植物

ツユクサ (ツユクサ科)

日本全土など、世界中に分布します。畑や道端で見かけることの多い雑草です。6月から9月にかけて2センチほどの青い花を付けます。花弁は3枚あり、上部の2枚は青く大きく、下部の1枚は白くて小さめです。1本の雌しべ、6本の雄しべで成立ちアサガオ同様、早朝に咲いた花は午後にはしぼんでしまいます。儂さの象徴として俳句などにも詠まれています。花の青い色素はアントシアニン系の化合物で染物の下絵を描く絵具として用いられました。



平成22年8月ボランティア活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	6日(金)	古民家歴史部会 部会	8日(日)
農芸部会 部会 作業	16日(月) 月曜日 木曜日	古文書解読勉強会 歴史探訪	1日(日)22日(日) 休み
里山部会 作業	休み	囲炉裏守 囲炉裏焚き	1日(日) 11日(木) 15日(日)
工作棟部会 部会 子ども工作準備	25日(水) 適時	クリーンアップ	3日(火) 17日(火)
ホームページ制作打合せ		ふじやまだより編集会議	7日(土)
		印刷	11日(水)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作 の日	8月15日(日) 10時～12時 13時～15時	手まわしのこまを作ります	無料	当日受付 先着各12名
押し絵	9月2日(木) 13時～16時 9月7日(火) 同上	ふっくら熟した「柿の実」 を色紙に作ります	1,500円	8月20日(金)
木版画教室	9月4日(土) 13時～16時 10月2日(土) 同上 11月6日(土) 同上 12月4日(土) 同上	年賀状を木版画で作って みましょう	500円	8月25日(水)
植物画教室	9月6日(月) 13時～16時 10月4日(月) 同上 11月1日(月) 同上 12月6日(月) 同上	生涯楽しめる趣味を持ち ましょう	無料	8月27日(金)
布細工	9月9日(木) 9時30分～ 4時30分 9月15日(水) 同上	かざりばんてんを作ります	1,000円	8月25日(水) 2回シリーズ
第56回初心者 茶道体験教室	9月18日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんで みませんか。平服でお越し ください 男性の方もど うぞ	500円 但し教 材費	8月30日(月) 先着10名 56回茶道教室 を明記
布ぞうり作り	9月23日(木) 10時～15時	一日で一足完成します	500円	9月10日(金)
里山のそば打 ち塾	9月25日(土) 10時～12時	初心者大歓迎。初めてでも 美味しいそばが打てます ので楽しいです	700円	9月10日(金) 抽選6名
遊布	9月29日(水) 13時～16時	大型バック(きもの地で)	1,000円	9月15日(水)

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：特に指定がなければ12名。応募者多数のときは抽選
(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限
までに本郷ふじやま公園へ

・開館時間	： 9：00～17：00	・入館料	： 無料
・休館日	： 8月4日(水)		
・クリーンアップ	： 8月3日(火) 17日(火)		10時～11時



★ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。